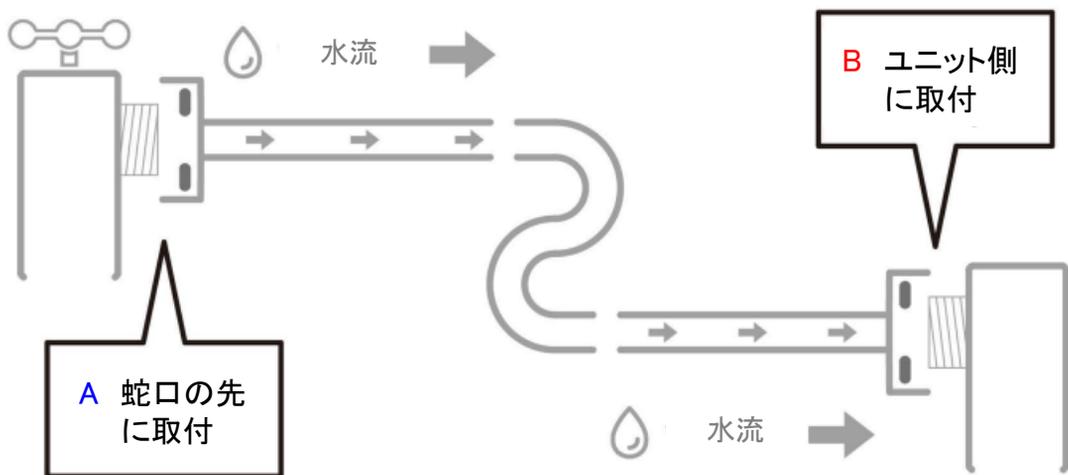


Dr. Nano取付のための現地調査（下見）マニュアル

- Dr. Nanoの取付をよりスムーズにするために、事前に取付場所の現状調査をお願いします。水道業者に下見頼むと日当がかかるので、ディーラー様あるいは先生にも協力を頂ければ、その分コストを安くすることができます。

1. 【予備知識】 Dr. Nanoの取付場所

- Dr. NanoはジャンクションボックスのA水道蛇口の先、またはBユニット給水口の手前、のどちらかに設置をします。現地調査はA、Bいずれかに：
①スペースがあるか、②ねじの形状の2点を調査することが目的で、それが分かれば本番工事前に必要な継手などを準備することができるからです。



- Dr. Nanoは全長7cmです。本番取付ではAかBいずれかの既設の配管を外して、後方に10cm程度セットバックして、その間にDr. Nanoを取り付けます。そこでセットバック出来る①スペース（例えばカバーや別配管までの距離）が10cm程度あるかを確認する必要があります。
- また②ねじの形状は、ユニットメーカー別に概ね特定できますので、お知らせ下さい。

2. 【現地調査】 ジャンクションボックスの開け方

- ジャンクションボックスは、水道、エアー、電気、下水をユニットと接続する部分で、水道については、床下からの「水道の立ち上がり」（蛇口）があり、それとユニット側の給水口とを、配管で接続しています。
- ジャンクションボックスは大きく分けて、ユニットチェアの脇にあるケースと、ユニットチェアの下にあるケース（シロナなど）、さらにスピットンの下にあるケースがあります。
- まず、先生かスタッフさんをお願いして、ユニットの電源を入れ、チェアを一番上に上げて下さい。
- ジャンクションボックスにカバーがかかっている場合は、プラスのドライバーがあれば開けられます。メーカー（シロナなど）によっては専用の六角レンチが必要な場合がありますが、ユニットの取説に添付されているので、先生にお尋ねください。

3. 水道配管の特定

- ジャンクションボックスの配管で、水道とエアの形状は似ている場合が多いのですが、水道を特定する必要があります。
- 一番確実な方法は、どちらかの栓（蛇口）を締めて、3wayシリンジから水とエアを出して試みます。
- 先生やスタッフさんをお願いして、シリンジを使わせて頂き、水道を特定して下さい。

3wayシリンジ

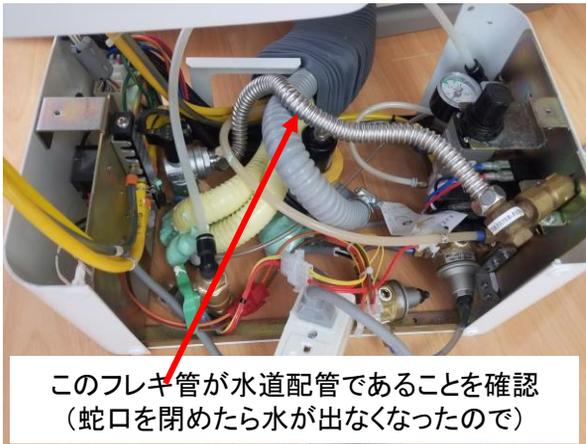
空気(A)と水(W)のスイッチがあり、空気・水・霧(AW同時)の3つが切り替えられる



4. 写真を撮る。スペースを確認する

- 水道配管の特定ができれば、A水道蛇口側からBユニット給水口までの配管をたどります。
- 本番取付ではAかBいずれかの既設の配管を外して、後方に10cm程度セットバックしてDr. Nanoを取り付けますが、例えばカバーや別配管がある場合、セットバック出来るスペースが10cm程度あるかを確認して下さい。

ジャンクションボックス全体



A水道蛇口の先の周辺



Bユニット給水口の手前の周辺



メーカー名とジャンクションボックス内の写真をお送り頂ければ、個別の取付マニュアルを無償で作成することも可能です。

ご質問などございましたら、

070-5543-8857

(新環境技術評議会 川合)

までいつでもご連絡ください